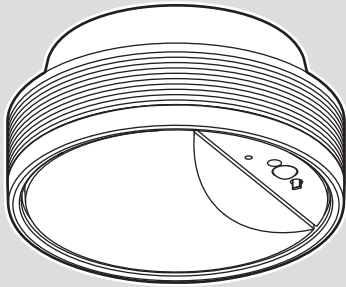


保管用

施工説明付き

保証書別添付

取扱説明書



住宅用照明器具 (「ナノイー」搭載FreePaトイレ灯)

品番 LGBC55103LE1
LGBC55104LE1
LGBC55105LE1

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■取扱説明書をよくお読みのうえ、
正しく安全にお使いください。

特に、ご使用前に「安全上のご注意」(2～3ページ)を
必ずお読みください。

保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず
確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

工事店様へ

■この説明書は必ずお客様にお渡しください。

■施工説明に記載されていない方法や、指定の部品を
使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が
生じたときには、当社では責任を負えません。
また、その施工が原因で故障が生じた場合は、
製品保証の対象外となります。

もくじ

安全上のご注意	2
施工前のご確認事項	3
各部のなまえと付属部品	4
照明器具を取り付ける	5
照明器具を取り外す	6
各部のなまえとはたらき	7
センサ動作説明	7
「nanoe(ナノイー)」について	9
お手入れについて	10
故障かな?と思ったら	11
ご使用上に関するお知らせ	裏表紙
仕様	裏表紙
保証とアフターサービス	裏表紙

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（下記は図記号の一例です。）



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

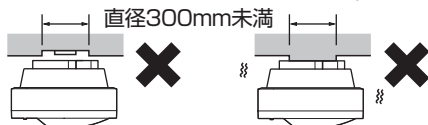
警告

■取付面

●次のような場所には取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

- ・平面部が直径300mm未満の場所（例：下図）



- ・凹凸のある場所（例：下図）



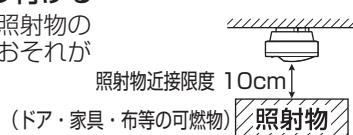
- ・傾斜した場所



◎この器具は水平天井面取り付け専用です。

●照射物近接限度内にドア開閉範囲や家具などの可燃物が近づかないように考慮して取り付ける

守らないと、照射物の変色、火災のおそれがあります。



■配線器具

●がたついたり、破損している配線器具（引掛シーリング）には取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



●適正な状態にない配線器具には無理に取り付けない

落下によるけがのおそれがあります。



内装材の重ね貼りなどにより出しろが小さくなったもの

引掛シーリング 19mm未満

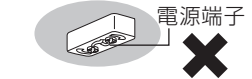
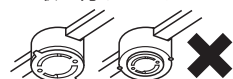
斜めに取り付けられたもの

シーリングハンガーが取り付けられたもの



ケースウェイに取り付けられたもの

電源端子露出タイプ



■壁スイッチ

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する

火災のおそれがあります。



◎販売店、工事店に交換を依頼してください。（取り外しには資格が必要です。）

■その他

●器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う

取り付けに不備があると火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

●交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る

異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口（保証書内在中）にご相談ください。

●器具を改造したり、部品交換をしない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

●アダプタは確実に取り付ける

落下してけがのおそれがあります。

●上カバーは確実に取り付ける

破損して感電のおそれがあります。

●本体が簡単に回転しないことを確認してからカバーを取り付ける

破損して感電のおそれがあります。

●吸込口や吹出口、すき間に指や金属物など異物を入れない

内部に触れると、感電やけがのおそれがあります。

●「nanoe(ナノイー)」吹出口に指や異物を入れない

内部に高電圧部があり、触れると感電やけがのおそれがあります。

⚠ 注意



必ず守る

- 照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまともに火災、感電、落下などに至る場合があります。
- ◎1年に1回は「安全チェックシート」(保証書内在中)に基づき自主点検してください。

- お手入れの際は、電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。



水ぬれ禁止

- 浴室など湿気の多い場所や屋外で使えない
火災、感電の原因となることがあります。
◎この器具は防湿、防雨型ではありません。



火気禁止

- 可燃性のものや、火のついたタバコ、線香などは極端に近づけない
発火の原因となることがあります。



禁止

- 油煙や湯気が当たるような場所に取付けない
火災、故障の原因となることがあります。
◎ガスコンロ、湯沸し器などの真上に取付けないでください。
- 温度の高くなるものを器具の真下に置かない
火災の原因となることがあります。
◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。
- スプレー (殺虫剤・整髪用・掃除用など) をかけない
火災や故障の原因となることがあります。
- 室内くんじょうタイプ (発煙型) の殺虫剤を使用する場合は「nanoe(ナノイー)」運転をOFF状態にする
器具内部に薬剤成分が蓄積し、その後「nanoe(ナノイー)」運転中に放出され、健康を害する原因となることがあります。
◎殺虫剤使用後は、十分換気をしてから電源を入れてください。
- 貴重品、皮製品、動植物に吹出口からの風を直接あてない
風による乾燥の原因となります。

施工前のご確認事項

取付場所についてのご注意

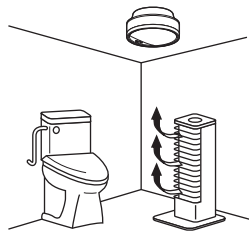
- 次のような場所には取り付けないでください。
この器具は、周囲の明るさと温度変化をセンサで検知して動作するため、以下のような場所に取り付けると誤動作の原因となります。
トイレ以外にも使用できますが、検知範囲を極小空間に合わせて設定しているため、検知範囲より大きな部屋では人を検知できない場合があります。(連続点灯はできません。)



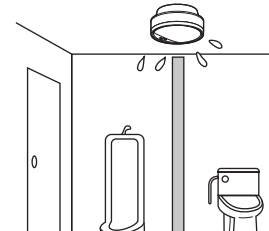
風などでよくゆれるカーテンや植物の近くなど



温風ヒーターなどがあり急激に温度変化するところ



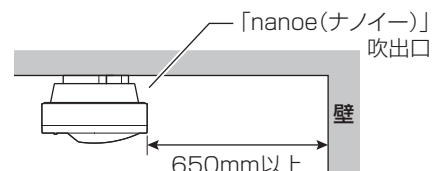
間仕切りしているトイレやトイレが広い場合



取り付け高さが3mを超える場所

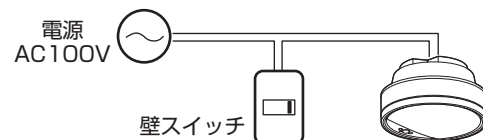


- センサの検知範囲内(※1)にエアコンの吹き出し口や換気扇等、動作する機器がないことをご確認ください。
誤動作の原因となります。 ※1: 8ページ「センサの検知範囲」参照
- 換気すると「nanoe(ナノイー)」が室外に流れ効果が得られません。
24時間換気の部屋にはお勧めしません。
- 火災警報器の近くに器具を設置しないでください。
器具と火災警報器の距離は1.5m以上離してください。
詳細は火災警報器の説明書をご確認ください。
- 「nanoe(ナノイー)」吹出口から壁まで650mm以上離してください。
器具本体と周囲の汚れの原因となります。



配線についてのご注意

- 必ず壁スイッチを設けてご使用ください。(スイッチは別途ご用意ください)
 - ・「nanoe(ナノイー)」運転動作の切り替えができません。
 - ・センサによる点灯動作に異常が発生したとき、リセットできません。
- ほたるスイッチと接続する場合は1回路につきスイッチ3個まででご使用ください。(4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)
- 壁スイッチにパイロットスイッチを使用すると、壁スイッチがONの状態でも照明器具が消灯状態(センサ待機状態)のときは、パイロットスイッチ表示が点灯しない場合があります。(故障ではありません)
- 通常は壁スイッチをONにした状態でご使用ください。
- 一般照明器具や換気扇との連動はできません。
- センサ子器を使つての多箇所検知はできません。
- 壁スイッチはセンサ器具1台につき1個設置してください。複数台を1個のスイッチに配線すると、「nanoe(ナノイー)」運転動作にバラツキが生じるおそれがあります。

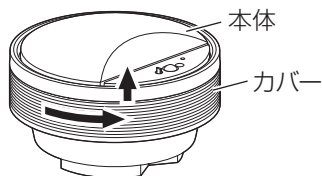


各部のなまえと付属部品

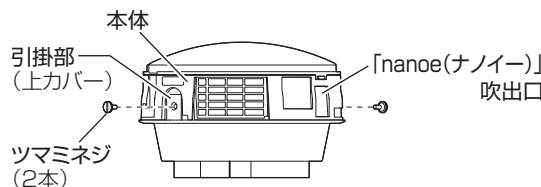
施工する前にまず付属部品をご確認ください

取り付け前のご準備

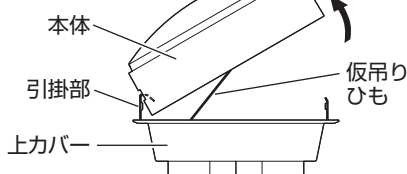
①カバーを止まるまで左に回し、本体から取り外す



②本体からツマミネジ(2本)を外す



③本体を開く

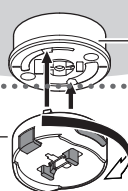


- ・本体は上カバーの引掛部から取り外さないでください。外れた場合は付け直してください。
- ・仮吊りひもは、本体および上カバーから取り外さないでください。

本体取り付け用付属部品

アダプタ(1個)

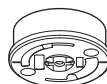
補修品番NZ2717M



配線器具

配線器具

丸型フル引掛シーリング(1個)



引掛シーリング用木ネジ(2本)



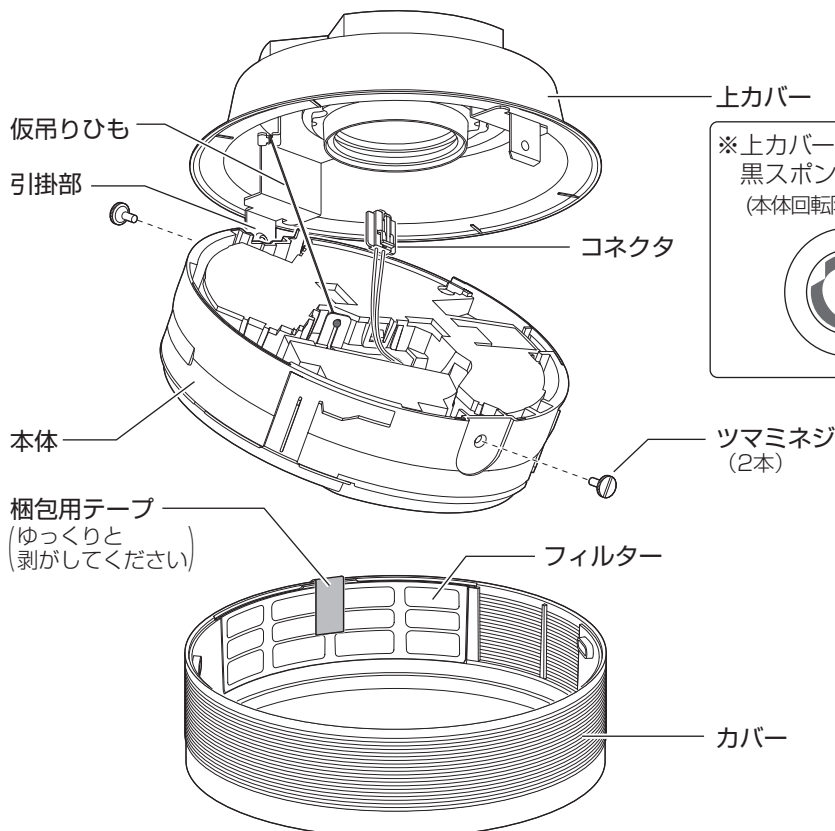
検知部用付属部品

エリアカットシール(1枚)



※必要に応じてひとセンサ検知部に取り付けてください。

(P.8ページ「センサの検知範囲について」参照)



※上カバー裏面に3カ所ついている黒スポンジは取らないでください。(本体回転防止のため必要です)



黒スポンジ

照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

※必ず壁スイッチを設けてください。

☞ 4ページ「配線についてのご注意」参照

1 天井についている配線器具を確認する

天井に右記のような **引掛シーリング** が付いている場合、取り付けできます。

→ **2** の作業へ進んでください。

ローゼットには取り付けできません。

◎指定以外の配線器具の場合、または、配線器具が設置されていない場合は、販売店、工事店に配線器具の取り替え、取り付けをご依頼ください。

※工事には資格が必要です。

○ 天井からの出しろが 22 mm の引掛シーリング

丸型フル引掛
シーリング



WG5005
WG5015

丸型引掛
シーリング



WG4000
WG4420
WG4425
WG1500

角型引掛
シーリング



WG1000

✕ ローゼット

フル引掛
ローゼット



WG6005

引掛埋込
ローゼット



WG6000 WG6420
WG6130

引掛埋込
ローゼット
(ハンガーなし)



WG6001WK

2 天井の配線器具にアダプタを取り付ける

①位置を合わせる

引掛刃 (2カ所) を配線器具のスライド穴に入れる

②カチッと音がするまで

アダプタを右に回して取り付ける

確認

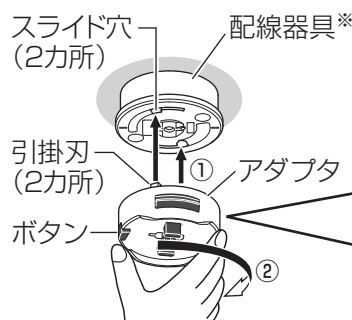
ボタンを押さずに左に回して
外れないことを確認する



警告

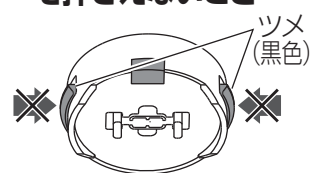


アダプタは確実に取り付ける
落下してけがのおそれがあります。



※: 代表例を表示しています

✕ アダプタのツメ (黒色) を押さえないこと



アダプタのツメを押さえた状態では取り付けできません。

3 アダプタに上カバーを押し上げて取り付ける

アダプタに上カバーの穴を合わせて押し上げる

※上カバーを水平にし、均等に押し上げてください。

※上カバー裏面の黒スポンジは取り外さないでください。

上カバーの固定ができなくなり簡単に回転します。

確認

上カバーを押し上げてもアダプタに取り付かない場合は、アダプタが正しく取り付けられていません。

→ 取り付けできない場合は、

(1) アダプタを外す

☞ 次ページ「照明器具を取り外す」手順 **3** 参照

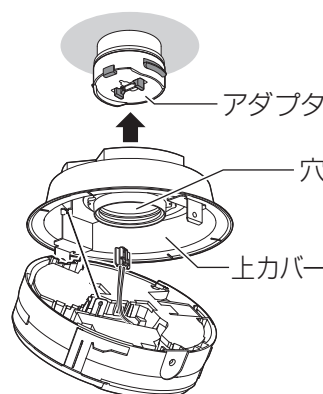
(2) 再度、手順 **2** を行う



警告



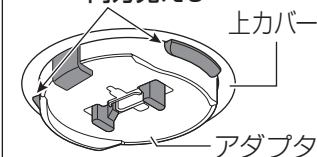
本体は確実に取り付ける
破損して感電のおそれがあります。



カチッ、カチッと
2度、音がするまで
押し上げる

アダプタの本体取り付け位置

アダプタのツメ (黒色) が
両方見える

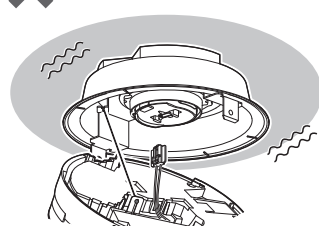


・「nanoe (ナノイー)」吹出口
(☞ 4ページ
「取り付け前のご準備」参照)
を確認しながら、器具の取付
方向を決めてください。
「nanoe (ナノイー)」吹出口
から壁まで650mm以上離し
てください。
(☞ 3ページ「取付場所につ
いてのご注意」参照)

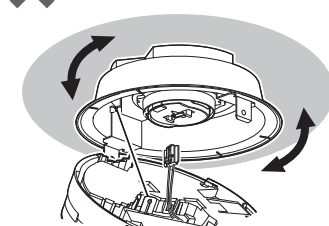
4 上カバーが正しく取り付けられているか確認する

上カバーがグラグラ
していないか、
簡単に回転しないか
確認する

✕ 上カバーがグラグラする



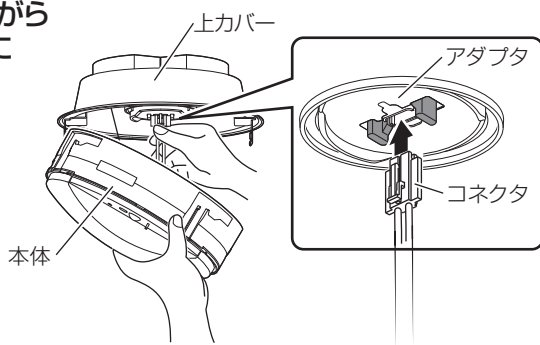
✕ 上カバーが簡単に回転する



上図の場合、正しく取り付けされていないので再度、手順 **3** を行ってください。

5 コネクタをアダプタに差し込む

片手で本体を支えながら
コネクタをアダプタに
確実に差し込む

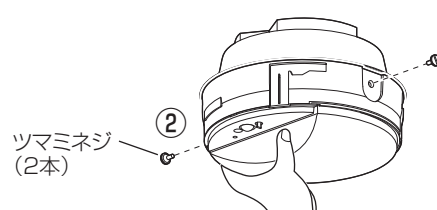
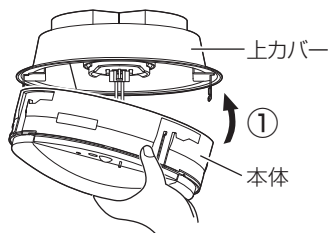


確認

- コネクタが差し込めない場合は、上カバーが正しく取り付けられていません。
→差し込めない場合は、
(☞前ページ手順**3**)に戻る。
- 引っ張って、コネクタが外れないことを確認する。
- 上カバーがグラグラしている状態や簡単に回転する状態でコネクタを差し込んだ場合は、コネクタを外して
(☞下記「照明器具を取り外す」手順**2**参照)
上カバーを押し上げる
(☞前ページ手順**3**参照)

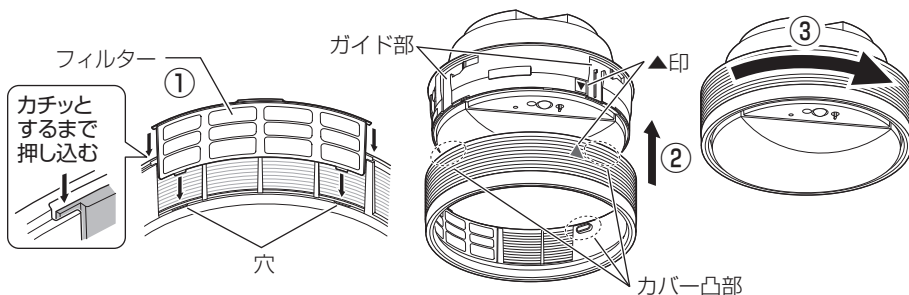
6 本体を取り付ける

- ① 本体を上カバーに押し上げる
- ② 片手で本体を支えながらツマミネジ(2本)を締め付け、本体を固定する



7 カバーを取り付ける

- ① カバー内側にフィルターが取り付けられていることを確認する
・外れている場合は、カバーにフィルターをはめ込んでください。
- ② 本体とカバーの▲印を合わせ、カバーの凸部(3カ所)を本体のガイド部へ押し上げる
・カバーの▲印と凸部(3カ所)は、カバーの内側にあります。
- ③ カバーを止まるまで右に回す



警告

本体が簡単に回転しないことを確認してからカバーを取り付ける
破損して感電のおそれがあります。

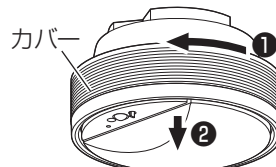
確認 カバーが1回転しても取り付けできない場合は、本体・上カバーが正しく取り付けられていません。

→取り付けできない場合は、

- (1) 本体を開き、コネクタを外す
(☞下記「照明器具を取り外す」手順**1****2**参照)
- (2) 上カバーを押し上げる (☞前ページ手順**3**参照)
- (3) コネクタを差し込む (☞上記手順**5**参照)
- (4) 再度、手順**6****7**を行う

カバーの外しかた

- ① カバーを止まるまで左に回す
・カバーを少し持ち上げるようにすると回転しやすくなります。
- ② カバーを外す
・外れない場合は止まるまで右に回し、再度①を行ってください。



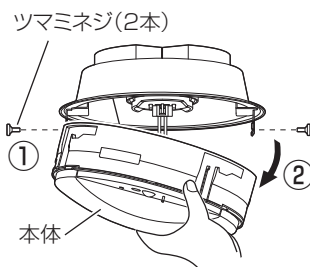
照明器具を取り外す

安全のため、電源を切ってから行ってください

1

本体を開く

- ① 本体を支えながらツマミネジ(2本)を外す
- ② 本体を支えながら本体をゆっくり下げる

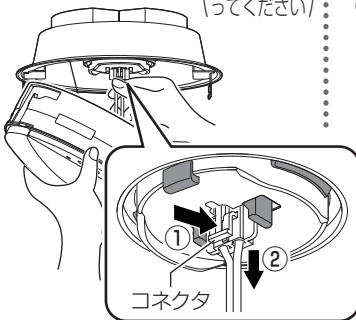


2

コネクタを外す

- ① つまみながら
- ② 引いて、外す

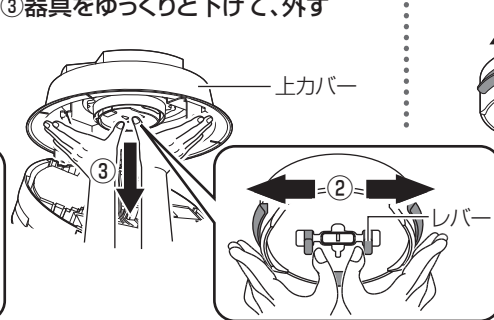
(片手で本体を支えながら行ってください)



3

器具を外す

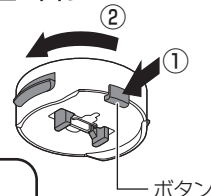
- ① 上カバーが落ちないようにしっかりと支え
- ② レバーを矢印の方向(左右)に広げたま
- ③ 器具をゆっくりと下げて、外す



4

アダプタを外す

- ① ボタンを押しながら
- ② 左に回す



各部のなまえとはたらき

カバーの取り外しは、安全のため、電源を切ってから行ってください

特長

- この器具はセンサの働きにより、照明を自動で点灯/消灯します。
・詳細は ⑨7ページ「センサ動作説明」の項参照。
- この器具は「nanoe(ナノイー)」発生機能により、お部屋の気になるニオイを脱臭★します。
・詳細は ⑨9ページ「nanoe(ナノイー)」について」の項参照。

★) 2畳空間での8時間後の効果であり、実使用空間での効果ではありません。
「nanoe(ナノイー)」の効果を得られるのは、2畳空間までです。

吸入口

空気を吸い込みます。

吹出口

風を出し「nanoe(ナノイー)」の拡散を助けます。

「nanoe(ナノイー)」吹出口

「nanoe(ナノイー)」を吹き出します。

本体

発光部(LED)

照明が点灯します。

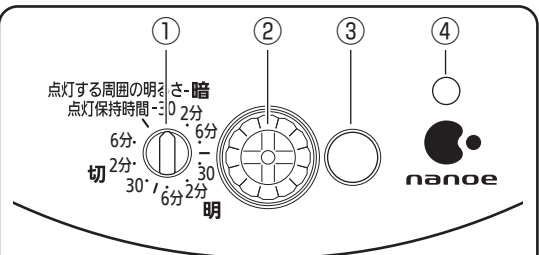
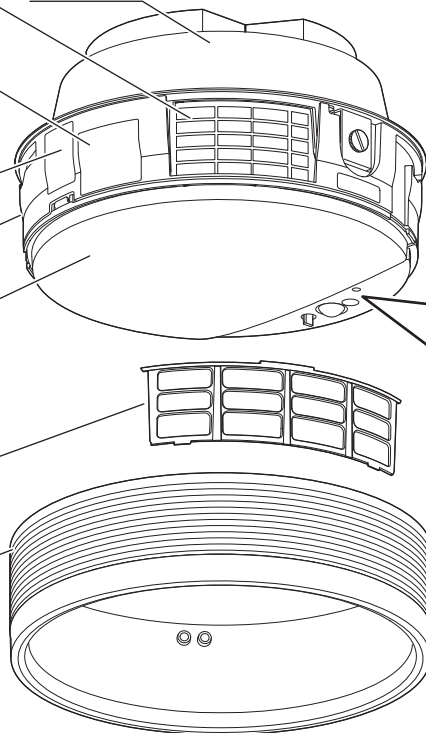
フィルター

本体内に異物が侵入するのを防ぎます。
・使用中は必ず本体につけた状態にしておいてください。

カバー

・使用中は必ず本体につけた状態にしておいてください。

上カバー



① 調整ツマミ

・使いかたに合わせて、調整してください。
(⑧8ページ「調整ツマミを設定する」参照)

② ひとセンサ検知部

・人の動きによる温度変化を検知します。
(傷つけたり、汚したりしないでください。)

③ 明るさセンサ検知部

・周囲の明るさを検知します。
(傷つけたり、汚したりしないでください。)

④ 運転ランプ(青)

点灯…「nanoe(ナノイー)」運転がONである
消灯…「nanoe(ナノイー)」運転がOFFである
点滅…器具が故障している

「nanoe(ナノイー)」とは



最先端のナノテクノロジーから生まれた、水に包まれた微粒子イオンです。
脱臭などの効果があります。

「nanoe(ナノイー)」が発生する環境条件

- 「nanoe(ナノイー)」はお部屋の空気を利用して発生させるため、温度と湿度によって発生しない場合があります。
- 発生条件 室内温度:約5℃～約35℃(露点温度:約2℃以上)
相対湿度:約30%～約85%

微量のオゾンが発生します

- 「nanoe(ナノイー)」発生時には、微量のオゾンが発生しています。
ただし、このオゾンは森林など自然の状態で存在する程度の量で、人体への影響はありません。

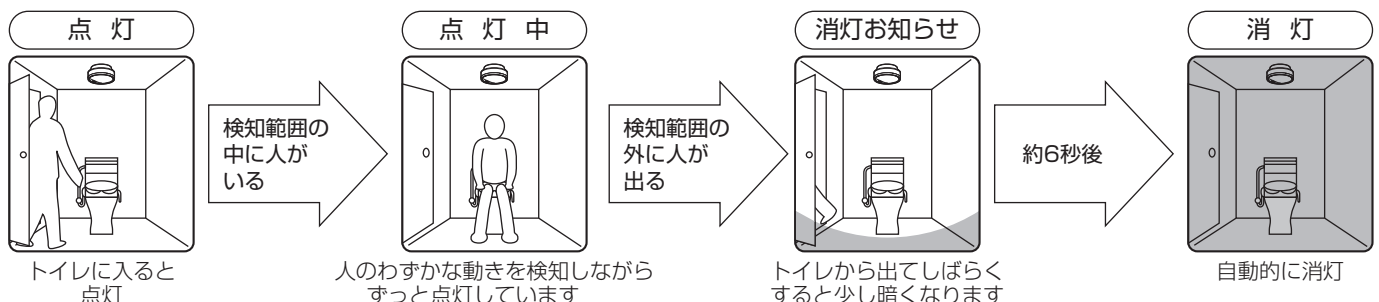
センサ動作説明

センサの働きにより照明を自動でON/OFFします

センサによる点灯動作

- 壁スイッチは 常時ON で使用してください。

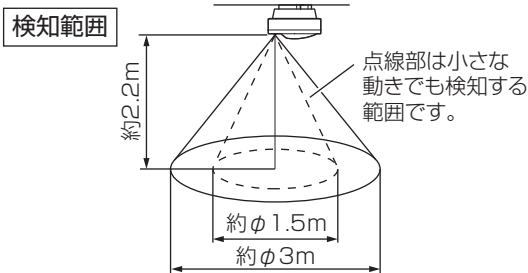
壁スイッチをONにした直後は、周囲の明るさに関係なく照明が約40秒間点灯します。
(明るさセンサは壁スイッチをONにしてから約40秒後にはたらきはじめます。)



- ・トイレが広い場合、ドアを開けても点灯しない場合があります。検知範囲内に入ると点灯します。
- ・点灯中、人が静止している場合は、消灯する前に少し暗くなります。(消灯お知らせ) 動くとともに明るさに戻ります。(静止し続けると約6秒後に消灯します。)
- ・トイレ室内が設定した明るさより明るい場合、人が入っても点灯しません。
- ・連続点灯はできません。

センサの検知範囲

- 必ず点線内に便器がくるように取り付けてください。

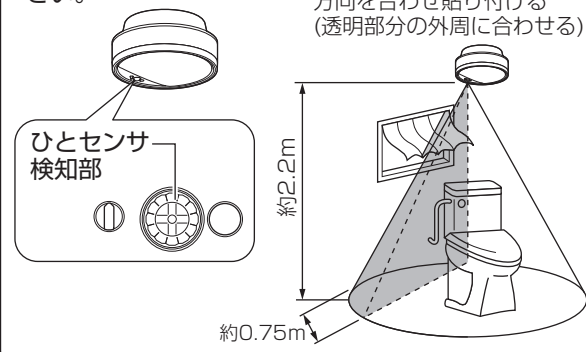
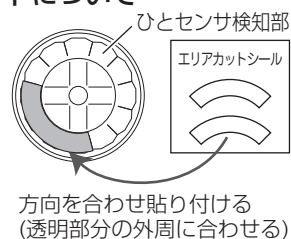


ご注意

- ・この器具のセンサは、熱源の温度変化を動きとしてとらえます。そのため、動物など人以外の動きも検知して照明が点灯する場合があります。また、静止状態の人などは検知しない場合があります。
- ・検知範囲は気温、服装、移動速度、進入方向、体温、器具の取り付け高さや方向などにより変化します。
- ・夏場など、気温が体温に近い状態になると、温度変化が小さいため検知しない場合があります。
- ・センサの性能上、器具に向かってまっすぐ近づいた場合、器具の近くまで近づかないと検知しないことがあります。器具の故障ではありません。
- ・自動開閉式便座を使用している場合、センサがふたの開閉を検知して自動的に点灯する場合があります。（点灯保持時間経過後、消灯します。）

エリアカットについて

- ・トイレに窓があり、カーテンが風にゆれて点灯する場合などは、検知部にエリアカットシールを貼り付けて、検知範囲を狭めてください。



検知範囲と調整つまみを設定する

昼間でも設定できます

1 検知範囲を設定する

- ①壁スイッチをOFFにする
- ②調整つまみを右記の設定（切-30）にする
- ③壁スイッチをONにする
- ④運転ランプ（青）が点灯していることを確認する

点灯しない場合は以下の原因が考えられます。

- ・「nanoe(ナノイー)」運転がOFFになっている
⇒ 壁スイッチを一度OFFし、約2秒以上おいて、再び壁スイッチをONする

- ⑤センサの検知範囲の外に出る

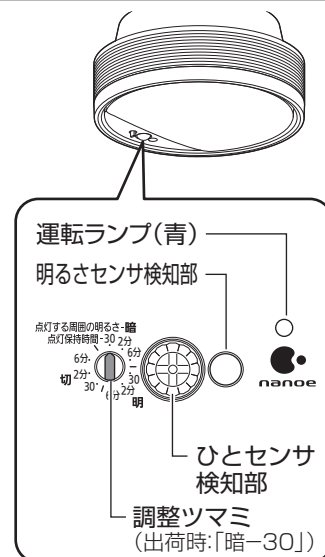
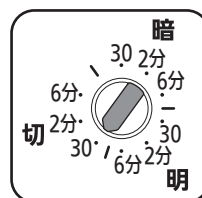
- ・照明が約40秒間点灯してから消灯します。

消灯しない場合は以下の原因が考えられます。

- ・センサの検知範囲に入っている ⇒ センサの検知範囲から外に出る

- ⑥照明が消灯したら器具に近づき、検知範囲を確認する
- ⑦検知範囲を変更したい場合は、ひとセンサ検知部にエリアカットシールを貼り付ける

☞ 上記「センサの検知範囲について」参照



2 調整つまみを設定する

壁スイッチはいったんOFFにしてください

- ・点灯保持時間（約30秒、約2分、約6分）、ひとセンサがはたらきはじめる周囲の明るさ（暗、明、切）が設定できます。下表を参照してください。

点灯する周囲の明るさ	暗	明	切
動作	周囲が暗く(10 lx以下)人が近づいた場合点灯します。人が検知範囲からいなくなってから設定された点灯保持時間後、消灯します。	周囲が少し明るく(30 lx以下)人が近づいた場合点灯します。人が検知範囲からいなくなってから設定された点灯保持時間後、消灯します。	周囲の明るさに関係なく人が近づいた場合点灯します。人が検知範囲からいなくなってから設定された点灯保持時間後、消灯します。
つまみ設定例	点灯保持時間 30秒の場合 	点灯保持時間 2分の場合 	点灯保持時間 6分の場合

- (注意) ・調整つまみが「カチッ」とするまで回してください。
・検知範囲に人がいても静止している場合、設定保持時間後、消灯します。

- ・設定後は壁スイッチをONにしてください。

「nanoe(ナノイー)」について

「nanoe(ナノイー)」がお部屋の気になるニオイを脱臭★します

「nanoe(ナノイー)」の特長

★) 2畳空間での8時間後の効果であり、実使用空間での効果ではありません。
「nanoe(ナノイー)」の効果が得られるのは、2畳空間までです。

脱臭できる
ニオイの種類

タバコ臭

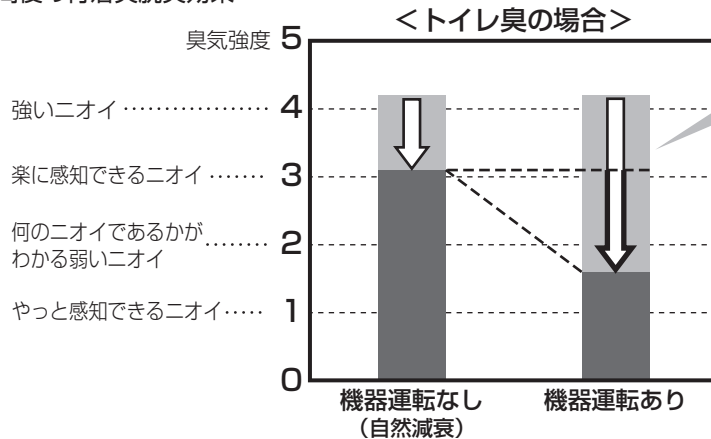
体臭

ペット臭

生ごみ臭

トイレ臭

■ 8時間後の付着臭脱臭効果



**自然減衰に対して
臭気強度 1 ランクダウン**
臭気強度の 1 ランクダウンとは
90% の低減を意味します。

【試験条件】試験機関: パナソニック エコシステムズ株式会社 /
試験方法: 2畳の実験室において実機器(60形)を8時間運転後、
6段階臭気強度表示法による検証 / 脱臭の方法: 実機器(60形)
対象: 付着したトイレ臭「メチルメルカプタン」 /
試験結果: 8時間後、臭気強度 1 低減(自然減衰との差)。
臭気強度が 1 下がることは 90% の低減を意味します。
※脱臭効果は周囲環境(温度・湿度)、運転時間、臭気、繊維の
種類によって異なります。また、タバコに含まれる有害物質
(一酸化炭素等)は除去できません。常時発生する続けるニ
オイ成分は、すべて除去できるわけではありません。

- ・ 実際の効果は、お部屋の状況や使用方法によって異なります。
- ・ 本製品は医療機器ではありません。

「nanoe(ナノイー)」が 見えない空気の汚れを抑制★

★) 実使用空間での効果ではありません。

※ 1 :
【試験機関】パナソニック(株)プロダクト
解析センター
【試験方法】試験室(2畳)において布に付
着させたアレル物質をELISA法で測定
【抑制の方法】「ナノイー」を放出
【対象】付着した花粉アレル物質
【試験結果】4時間で82.1%以上抑制。
4AA33-161110-F01

※ 2 :
【試験機関】(一財)日本食品分析センター
【試験方法】試験室(約6畳)において布に
付着させた菌数を測定
【抑制の方法】「ナノイー」を放出
【対象】付着した菌
【試験結果】8時間で99%以上抑制
(第13044083003-01号)
試験報告書発行日: 2013年6月14日
(試験は1種類のための菌で実施)

※ 3 :
【試験機関】(一財)日本食品分析センター
【試験方法】試験室(約6畳)において布に
付着させたカビ菌の発育を確認
【抑制の方法】「ナノイー」を放出
【対象】付着したカビ菌
【試験結果】8時間で抑制効果を確認
(第13044083002-01号)
試験報告書発行日: 2013年6月14日

※ 4 :
【試験機関】(一財)日本食品分析センター
【試験方法】試験室(約6畳)において布に
付着させたウイルス感染価を測定
【抑制の方法】「ナノイー」を放出
【対象】付着したウイルス
【試験結果】8時間で99%以上抑制。
第13001265005-01号
試験報告書発行日: 2013年2月11日
(試験は1種類のためのウイルスで実施)

花粉
(アレル物質)
抑制(※1)

除菌(※2)

カビ菌
抑制(※3)

ウイルス
抑制(※4)

「nanoe(ナノイー)」運転動作

「nanoe(ナノイー)」運転ON

- 壁スイッチをONにすると
「nanoe(ナノイー)」の自動運転が始まります。

壁スイッチ
ON



運転ランプ(青): 点灯

自動運転

「nanoe(ナノイー)」
運転モード
(約10時間)

「nanoe(ナノイー)」
休止モード
(約14時間)

自動運転中は、運転モードと休止モードを繰り返します

- ・ 壁スイッチをONにした直後は、運転モードとなります。その後休止モードと運転モードを自動で繰り返します。
- ・ 自動運転中は、運転モード・休止モードに関わらず、運転ランプ(青)が点灯します。
- ・ 運転モード中は「nanoe(ナノイー)」が発生し、吹出口から風が出ます。
- ・ 運転モード中に、吹出口から「ジー」という音が出ることがありますが、異常ではありません。

「nanoe(ナノイー)」運転OFF

- 壁スイッチ切替操作を行うと、
「nanoe(ナノイー)」運転がOFFになります。

壁スイッチ
切替操作(※1)



運転ランプ(青): 消灯

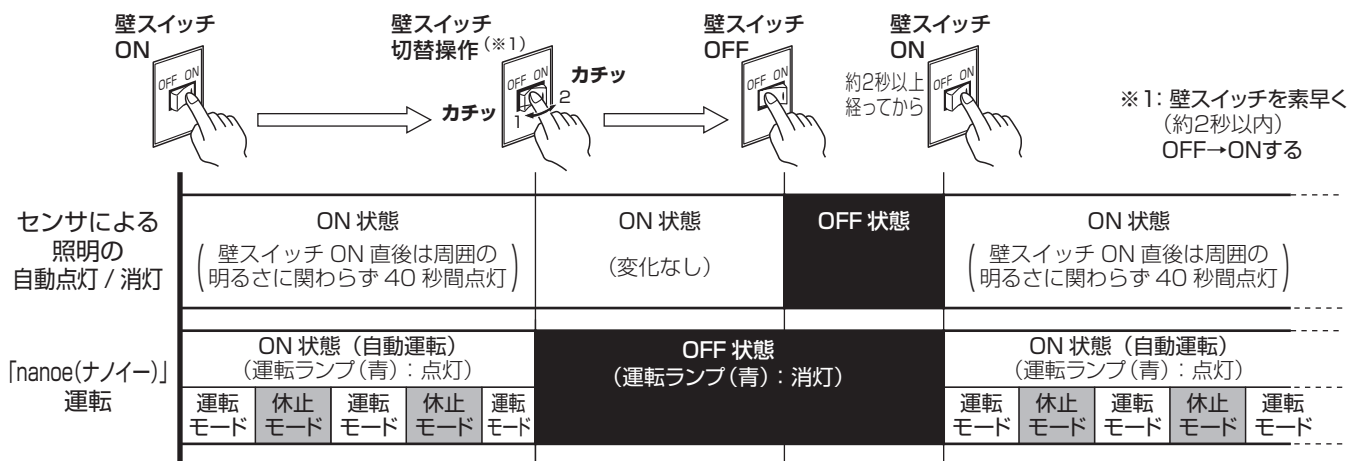
「nanoe(ナノイー)」
運転OFF

※ 1 : 壁スイッチを素早く
(約2秒以内) OFF→ONする

- ・ 壁スイッチ切替操作は、壁スイッチがONの状態で行ってください。
- ・ 壁スイッチ1個で2台以上の器具を操作する場合、「nanoe(ナノイー)」運転ON/OFFが同時に切り替わらない場合があります。
- ・ 壁スイッチをOFFにしても「nanoe(ナノイー)」運転をOFFにできませんが、その場合センサによる照明の自動点灯/消灯もOFFになります。
(詳細は次ページ「壁スイッチで操作する」参照)

「nanoe(ナノイー)」について (つづき)

壁スイッチで操作する



- ・壁スイッチ切替操作は、壁スイッチがONの状態で行ってください。
- ・「nanoe(ナノイー)」自動運転中は、「運転モード(約10時間)」と「休止モード(約14時間)」を繰り返します。
- ・「nanoe(ナノイー)」自動運転中に、壁スイッチ切替操作を行うと、「nanoe(ナノイー)」運転だけを強制的にOFFします。「nanoe(ナノイー)」運転をONにするには、壁スイッチをいったんOFFし、約2秒以上経ってから壁スイッチをONにしてください。ONになった直後は「運転モード」となります。
- ・通常のご使用では、壁スイッチをONにしたままにしてください。お手入れを行うときや、センサによる点灯動作に異常が発生した場合は、壁スイッチをOFFしてください。

お手入れについて

電源を切って、灯具が冷めてから行ってください

本体・カバーのお手入れ

- ・明るく安全に使用していただくため、定期的(4カ月に1回程度)に清掃してください。
- ・ひとセンサ検知部(☞7ページ)が汚れますと、センサの感度が鈍くなります。定期的(4カ月に1回程度)にやわらかい布で清掃してください。
- ・汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認

- ・シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。
- ・フィルター・カバーのない状態で「nanoe(ナノイー)」運転しないでください。故障の原因となります。

フィルターのお手入れ

<高いところでの作業となりますので、ホコリの落下と足場には十分お気をつけ下さい。>

- ・フィルターにホコリがたまると、風量が減り、「nanoe(ナノイー)」拡散効果が低減します。定期的(4カ月に1回程度)にフィルターを清掃してください。
- ・フィルターが痛みますので、フィルターを強く押しったりこすったりしないでください。

1 カバーを取り外す

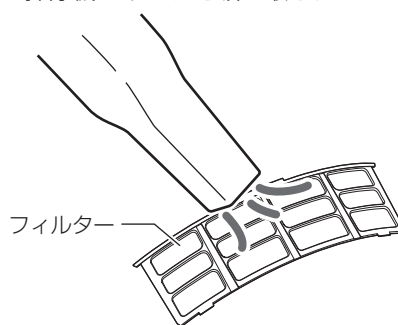
☞6ページ
「カバーの外しかた」参照

2 カバー内側からフィルターを取り外す



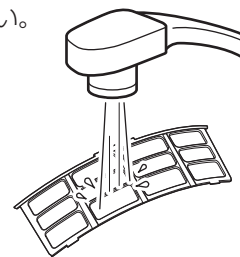
3 フィルターを掃除する

- ・掃除機でホコリを吸い取る。



汚れがひどいときは・・・

水で軽く洗い、汚れのひどい場合は、ぬるま湯か台所用中性洗剤を薄めた液に浸して軽く洗ってください。その後日陰で十分乾燥させてください。



- お手入れ終了後は、フィルターをカバーにセットし、本体にカバーを取り付けてください。

☞6ページ 手順7参照

メモ

- ・目詰まりのひどい場合はお手入れの回数を多くしてください。
- ・フィルターのお求めは、ご購入の販売店、工事店、別紙ご相談窓口にご相談ください。

故障かな？と思ったら

下表に従って点検してください

センサ動作

*壁スイッチはONにしてください。

現 象	考えられる原因	処 置	参照ページ
センサの検知範囲に人が入っても点灯しない	コネクタが確実に差し込まれていない	①コネクタを一度外し、 ②本体を押し上げてから ③コネクタを再度、差し込む	8ページ ①② 5ページ ③ 6ページ ⑤
	設定した明るさより、周囲が明るい	調整ツマミを「明」にする	8ページ 「調整ツマミを設定する」
人が近づいても検知にくい	エリアカットシールで検知範囲が狭くなっている	ひとセンサ検知部からエリアカットシールを取り外す	8ページ 「センサの検知範囲」
	検知部に汚れや水滴などが付着している	ひとセンサ検知部をやわらかい布などでふく	10ページ 「お手入れについて」
	検知しにくい条件となっている	故障ではありません。夏場など周囲温度が体温に近い場合や、検知部に向かってまっすぐ近づいた場合は、検知しにくくなります。	8ページ 「センサの検知範囲」
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している	検知範囲に人以外の熱源がある 風などでよく揺れるもの(カーテン、植物) ストーブなどの暖房器具、加湿器等の蒸気など	故障ではありません。センサは、熱源の温度変化を動きとしてとらえます。そのため人以外の熱源でも点灯する場合があります。 エリアカットシールで検知範囲を狭くする	8ページ 「センサの検知範囲」 8ページ 「センサの検知範囲」
	強力な電波、誘導雷サージなど電氣的雑音を受けたとき	故障ではありません。 点灯保持時間後、消灯します。	裏表紙 「ご使用上に関するお知らせ」
	壁スイッチをONした直後である	故障ではありません。 電源投入直後、約40秒間は周囲の明るさに関係なく点灯します。	10ページ 「壁スイッチで操作する」
	停電から回復した直後である		
	自動開閉式便座を使用している。	点灯保持時間を2分以上に設定する	8ページ 「調整ツマミを設定する」
センサの検知範囲から人がいなくなってもなかなか消灯しない	点灯保持時間が長く設定されている	点灯保持時間を短く設定する	8ページ 「調整ツマミを設定する」
周囲が明るいのに人がセンサの検知範囲に入ると点灯する	調整ツマミが「明」または「切」になっている	調整ツマミを「暗」にする	8ページ 「調整ツマミを設定する」
センサの検知範囲に人がいるのに消灯する	人が静止している(動きが小さい)	故障ではありません。静止している人は検知できません。少し動けば点灯します。	8ページ 「センサの検知範囲」
設定時間通りに消灯しない	調整ツマミが点灯時時間設定位置の間で止まっている	調整ツマミを「カチッ」とするまで回す	8ページ 「調整ツマミを設定する」

「nanoe(ナノイー)」運転動作

*壁スイッチはONにしてください。

現 象	考えられる原因	処 置	参照ページ
吹出口から風が出ない	壁スイッチを意図せず操作して、「nanoe(ナノイー)」運転がOFF状態になっている	壁スイッチをOFFし、約2秒以上経ってから再度壁スイッチをONにする	10ページ 「壁スイッチで操作する」
	短い停電により、意図せず「nanoe(ナノイー)」運転がOFF状態になっている		
	「nanoe(ナノイー)」運転が休止モードになっている	故障ではありません。 ・休止モードが終了し、運転モードになるまで待つ。 ・壁スイッチをOFFし、約2秒以上経ってから再度壁スイッチをONにする。	10ページ 「壁スイッチで操作する」
	「nanoe(ナノイー)」運転機能の故障です。 ただちに電源を切り、ご購入の販売店、工事店、別紙ご相談窓口にご相談ください。		7ページ 「各部のなまえとはたらき」
吹出口からの風の出が少ない	フィルターが汚れている	フィルターのお手入れをする	10ページ 「お手入れについて」
本体からの二オイが気になる	本体やフィルターが汚れている	本体やフィルターのお手入れをする	10ページ 「お手入れについて」
	「nanoe(ナノイー)」運転モード中に、わずかにオゾンの二オイを感じることがありますが、健康上問題はありません。		7ページ 「「nanoe(ナノイー)」とは」
吹出口から「ジー」という音がする	「nanoe(ナノイー)」運転モード中は、わずかに音がします。使用環境により音が大きく感じたり、聞こえにくく感じたりすることがありますが、異常ではありません。		9ページ 「「nanoe(ナノイー)」運転動作」
本体からの音が大きくなった	フィルターがホコリ等で目詰まりしている	フィルターのお手入れをする	10ページ 「お手入れについて」
	カバーが正しく取り付けしていない	カバーを取り外し、再度取り付ける	6ページ ⑦
	モーター(本体内部)は消耗部品です。長期間の使用により徐々に音が大きくなります。 ※壁、床、天井などの反響により変化する場合があります。		—

上記の処置を行っても現象が続く場合

①電源をいったん切る

②約10秒以上経ってから再び電源を入れる

●上記の点検でなお異常のある場合には、ただちに電源を切り、ご購入の販売店、工事店、お客様ご相談窓口(保証書内在中)にご相談ください。

ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- 壁スイッチにパイロットスイッチを使用すると、壁スイッチがONの状態でも照明器具が消灯状態（センサ待機状態）のときは、パイロットスイッチ表示が点灯しない場合があります。
- 強力な電波、誘導雷サージなどの電氣的雑音を受けると予期せず点灯することがあります。
- 点灯中や消灯直後、プラスチック伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LEDが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、またはお客様ご相談窓口（保証書内在中）にご相談ください。

【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

仕様

☒ 器具のラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。

品番	LED照明	使用電圧 周波数	消費電力	「nanoe(ナノイー)」 定格電流	入力電流	風量 騒音
□LGBC55103LE1	60形	AC100V 50/60Hz 共用	LED照明点灯時 「nanoe(ナノイー)」運転モード時 10.3W	0.08A	0.16A	6.7m³/h 27dB(*1)
□LGBC55104LE1			LED照明点灯時 「nanoe(ナノイー)」休止モード時 6.8W			
□LGBC55105LE1			LED照明消灯時 「nanoe(ナノイー)」運転モード時 4.5W センサ待機電力 1.0W			

- LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

※1：壁、床、天井などの反響により変化する場合があります。

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () -

お買い上げ日 年 月 日

- 保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

- アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

- 製品名 住宅用照明器具
- 品番 上記「仕様」をご参照ください。
- 故障の状況 できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、LED電源については3年間です。

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 **6年**

*当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

© Panasonic Corporation 2017-2020

LGBC55103LE1-T3A4

N0217-040120